

# 水泳教室の開始前後の流れが、これまで変わります!



プール環境は、<u>高湿度</u>であり、<u>次亜塩素酸ナトリウム濃度が通常のウィルス死滅濃度を上</u>回っていることから、感染のリスクは非常に低いため、教室は通常通り開講しますが、さらなる感染予防対策として、ホールでの待機や更衣室での着替え等を含め、当面の間下記の流れで教室・講習を行います。ご協力宜しくお願いします。

(下記文章内の※以降がこれまでの流れと変更した部分です)

#### ①受け付けカウンターに会員証と※検温カードを出す。

→これまでは、会員証のみの提出でしたが、今後は検温カードも提出してください

## ②更衣室で着替え。※着替えた衣服・カバンなどをビニール製の袋に入れる。

→着替えた衣服やカバンは更衣室内のカゴに入れていましたが、カゴは感染予防として撤去しています。カゴの代わりに大きめのビニール袋に荷物を入れてください。

## ※3(自分の荷物か入った)袋を持ってホールまたはギャラリー室で待つ。

→荷物は更衣室に置いていましたが、今後はプール内に持って入ります。教室開始までの待機中は 荷物の入ったビニール袋を持っておいてください。

## ④指導員と共にプールの中に入り、※プールサイドに広がり自分の袋を置く。

→荷物を入れたビニール袋には、必ず名前を書いてください。袋に指定はありませんが、すべての荷物 (衣服・カバン)が入る大きめの袋を準備してください。

- 5広がった状態で準備体操。
- **⑥シャワー**

#### ※⑦プールに戻り、自分のコースに行き、出欠確認。

→これまで、出欠確認→プール内入場→体操→シャワーの順でしたが、今後はシャワー後にプール内で出欠を取ります。これは、ホールでの密接防止及びプールの方が感染リスクが低いためです。

- 8 授業開始
- 9授業終了後、シャワー。

## ※10再びプールに戻り、自分の袋を持って更衣室で着替える。

→更衣室での着替えは、3密(密集・密接・密閉)を回避するため、入室制限や時間差による着替えなどの対策をとりながら行います。

①受け付けカウンター上の会員証と検温カードを取って終了。